

# ～広報・みずかわ～



国土交通省 岩手河川国道事務所  
水沢出張所 (令和2年3月)

奥州市水沢東大通り1-2-14  
TEL : 0197-24-4173

『広報・みずかわ』は、水沢出張所管内（花巻市～奥州市）の北上川に関わる様々な取り組みや活動をお伝えします。

## ＝ 北上川の自然を守る＝ 北上川から海洋漂着物（マイクロプラスチック）を抑制しよう！



毎年3～4月は引越しの繁忙期であり、その際に不要となったテレビやタンス、布団、古タイヤ等の不法投棄が増える時期でもあります。

河川に捨てられたゴミはやがて海まで流れていきますが、特に、プラスチックゴミは次第に細かな破片となり、回収が困難な**マイクロプラスチック**となります。そして、これを鳥などが誤って食べ、死んでしまう事例が増えています。

近年、河川環境に対する関心は大変高くなり、市民団体等による様々な環境保全のための活動が全国各地で行われています。

しかし、河川パトロールにより確認された廃棄物の概数調査から、投棄件数は平成26年以降横ばい傾向にあり、全体の約6割が家庭からの生活ゴミであることが分かっています。河川環境を保全あるいは向上させるためには、流域住民等一人ひとりの理解と協力がが必要です。不法投棄をしないことは当然ですが、ゴミを発生させないこともみんなで考えていきましょう！

**不法投棄は重大な犯罪であり『5年以下の懲役若しくは一千万円以下の罰金又はこれを併科』と定められています。**

### 近年の不法投棄事例



## 管内の橋梁紹介 ～ 小谷木橋（奥州市） ～

一般国道397号線は、岩手県内陸南部を横断する重要な幹線道路です。このルート上に60年以上にわたり、北上川を横断する役目を担ってきた『小谷木橋』が、間もなく代替わりの時を迎えます。

現在の橋は昭和29年に架橋されたもので、老朽化に加え、9年前の東日本大震災の余震で橋脚が傾く被害が発生し、4ヶ月に渡り全面通行止めとなりました。そこで岩手県では、『小谷木橋』の架け替えを三陸復興道路整備事業の「復興支援道路」に位置づけ、重点的に工事を進めています。

2020年度末の完成を目指す新たな橋は、安全で快適・災害に強い橋に生まれ変わり、これからも県南部と沿岸部を結ぶ、地域の発展と交流を支える重要な役目を引き継いでいくことでしょう。



写真提供：JFEエンジニアリング㈱ (R2.3.7撮影)

地域の期待を集め、着々と進む「小谷木橋」の架け替え工事。[遠くに焼石連峰]を望む。

◆春は何かと移動の多い季節です。交通事故も増える時期ですので、時間と心に余裕をもって行動しましょう。